



行財政・一般

大村湾ZEKKEIライドの詳細と進捗状況



野島 進吾 議員

11月5日、日曜日に開催される大村湾ZEKKEIライドについて、当日のスタッフやボランティアの数は十分に足りているのか。また、当イベントも掲載されるガイドブックの発売時期はいつになるのか。



大村湾ZEKKEIライドの実施に当たっては、安全対策に万全を期すよう十分調整を行っており、スタッフ及びボランティアについては、大村湾流域5市5町や関係機関、高校・大学などに要請している。また、ガイドブックの発売時期は、9月末を予定している。



行財政・一般

海フェスタ大村湾の推進と今後の取り組み



岩永 慎太郎 議員

今年で3回目となる松原海水浴場での海フェスタは、地元の協力もあり昨年以上の賑わいであった。全体事業の海フェスタ大村湾は、日本財団の実践モデル事業にも採択され、高い評価を得ている。先進事例では、事業実施後に環境整備事業に取り組まれた自治体もあるが、会場となった松原海水浴場周辺の整備に取り組む考えはないのか。



海フェスタ大村湾については、海と沿岸を一体的に管理する沿岸域総合管理も視野に入れたものであり、今年は3ヵ年事業の3年目となる。来年度以降については、今までの内容を日本財団にしっかりと説明し、他の財源を活用することができないか相談し、今後もこのような活動を続けることができないか検討したい。



行財政・一般

固定資産税・収納



朝長 英美 議員

農家の温室の床をコンクリートにした場合、宅地並みの課税となる理由と該当する件数について尋ねる。また、滞納した市税を収納課窓口で納付するときの、対応の悪さは把握しているのか。また、差し押さえを巡り、職員の不祥事が発生したが、どのような差し押さえ物件があるのか。また、学資保険も差し押さえているのか。



固定資産税の土地の評価については、固定資産評価基準に基づき実施しており、農地をコンクリート舗装した場合、農地には当たらないと判断しており、このようなケースは12件ある。また、収納課の窓口対応に対し、市民が冷たいとの感想を持たれることについては、反省すべきと思っている。また、差押物件については不動産、債権等があり、学資保険を差し押さえたケースもある。



行財政・一般

ふるさと納税



朝長 英美 議員

ふるさと納税については、全国的には昨年が最高額となっているが、本市の状況はどうか。また、総務省からの返礼割合の引き下げなどを求める通知に対し、本市はどのような対応をとっているのか。また、担当課を設置したにも関わらず、產品依頼を丸投げし、独自の開発を行っていない理由は何なのか。



平成29年度のふるさと納税の申し込み状況については、8月末現在で1,069件で約5,400万円、前年同月比25%の減となっている。また、総務省からの通知に対しては、平成30年4月から返礼割合を現行の4割から3割に見直す方針とし、各事業者と調整する予定である。また、今年度に新設したふるさと物産室では、モノ以外にも、民泊農業体験の旅行プラン等の返礼品を企画している。

